

第365回三木市議会定例会 市長 閉会あいさつ

令和3年6月30日

閉会に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

はじめに、今会期中の20日に急逝されました市議会議員の
かがくいしげる
加岳井 茂 様に対しまして、哀悼の意を表しますとともに、謹ん
で故人のご冥福をお祈り申し上げます。

このたびの市議会定例会は、去る6月8日の開会以来、本日まで23日間にわたり、国の進めるデジタル改革関連法の成立に伴う条例改正並びに新型コロナウイルスワクチンの集団接種を加速するため、旧志染中学校に大規模接種会場を設けるための費用や、神戸電鉄粟生線三木駅再生事業に係る増額補正など、緊急を要する経費を盛り込んだ補正予算などについて、ご審議をいただきました。

議員の皆さまにおかれましては、終始ご精励を賜り、本会議並びに各常任委員会において、審議を尽くされましたことに対しまして、深く敬意を表します。

おかげをもちまして、このたびの市議会に提案させていただいた議案につきましては、適切なるご決定を賜りましたことに、厚くお礼申し上げます。

とりわけ、神戸電鉄粟生線三木駅の再生事業につきましては、事務手続きにも不手際があり、当初計画しておりました年内の完成が見通せず、事業費自体も膨れ上がることとなったことを、新生三木駅の早期再生に期待を寄せていただいている市民の皆さまに対し、深くお詫び申し上げます。

このたびの補正予算の成立を受け、早急にスケジュールを見直し、何とか年度内の完成をめざし、事業を進めてまいります。

また、特別支援学校において、日常的に人工呼吸器を使用している生徒の心肺停止事案が発生いたしました。

生徒の回復を心よりお祈り申し上げますとともに、早急に事故調査委員会を立ち上げ、原因を究明し、二度とこのようなことが起こらないよう対応してまいります。

また、保護者に対しましては、誠心誠意の説明責任を果たしてまいります。

さて、兵庫県への緊急事態宣言が、6月20日をもって解除され、6月21日から7月11日までの間、まん延防止等重点措置区域に移行されました。

市立公民館などは、これまでの閉館措置を解除し、午後9時までの利用時間短縮の上、開館しており、また、地域ふれあいバスの運行も再開しています。

幸いに兵庫県下においては、新規感染者数もかなり減少してきているところではありますが、変異株など新たな脅威も散見されることから、再びリバウンドを起こさないため、今こそ市民一丸となって感染を収束させなければなりません。

引き続き、気を緩めることなく、感染対策の徹底にご協力をお願いいたします。

市では、新型コロナワクチン接種を希望されるすべての市民の皆さまに、迅速かつ安心して接種を受けていただけるよう、6月22日から旧志染中学校を大規模接種会場とし、1日最大で1296人の予約枠を確保しワクチン接種を加速しています。

65歳以上で接種を希望される全ての市民の皆さまのワクチンはすでに確保できており、12歳以上の全ての市民の皆さまに対しましても、既にワクチンクーポン券の発送を終えたところ

ろです。

しかしながら、ここに来て、7月以降の国からのファイザー社製ワクチンの供給が大幅に減少する事態を招いています。

このため、現在7月27日以降の集団接種予約の受付を、一時的に休止しております。

この事態を受け、市長として、本市に必要なワクチン配分の要望を続けているところであり、配分時期や配分量が決定し次第、速やかに予約受付を再開してまいりますので、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

これからの時期は、台風や線状降水帯がもたらす局地的豪雨の発生など自然災害が起こりやすい季節を迎えます。

市では、このたび「三木市防災情報マップ」を、千年に一度の大雨が降った場合の河川氾濫の範囲や、土砂災害特別警戒区域を記載したものへと改訂し、7月1日に区長協議会を通じて全戸配布いたします。

どうか、議員各位、そして市民の皆さまにおかれましては、ご自身がお住いの地域の状況を今一度ご確認いただきますようお願いいたします。

そして、日頃から災害への備えと、市やマスコミが発する防

災情報には十分にご注意をいただき、有事の際には、早め早めの避難行動を心がけていただきますよう、お願いを申し上げ、閉会のあいさつといたします。

ありがとうございました。